

平成30年 4月27日

千葉県知事 森田 健作 様

損害保険ジャパン日本興亜株式会社
執行役員千葉本部長 村木 正大
(報告者：千葉業務部 立尾 健太郎)

損保ジャパン日本興亜 千葉本部の「ちばSSKプロジェクト」
平成29年度活動状況報告書

平成29年度（平成29年4月1日～平成30年3月末日）の弊社「ちばSSKプロジェクト」活動状況をご報告します。

記

I. 高齢者の見守り

◎ 当社店舗・事務所がある下記の市の『包括支援センター一覧表』を作成し、万が一の際はすぐ通報できるよう社員に配布しました。

社員の日常活動・営業活動のあらゆる局面で高齢者の見守り活動に取り組むことを職員に徹底しております。

木更津市・成田市・銚子市・茂原市・船橋市・柏市・館山市・東金市・
戸田市。 千葉市内は、中央区・花見川区・稲毛区・若葉区・緑区の各
「高齢者障害支援課」と美浜区の「地域振興課くらし安心室」。

II. 「ちばSSKプロジェクト」の普及・啓発

◎ ちばSSKプロジェクト普及のため、弊社ラジオ番組（ベイFM）にてスポットCMメッセージを流しております。

昨年度は、季節に応じたメッセージにリニューアルし、SSK普及、高齢者の方に注意していただきたいことなどを盛り込みました。

◎ ポスター〔図A〕を支店事務所・支社店舗等に掲示し、チラシ〔B〕をお客様にお持ちいただくよう店頭に置いています。 名刺貼付用ロゴシール〔C〕を名刺に貼り、本プロジェクトの認知度を高める手段としています。

〔図A〕



〔B〕



〔C〕



Ⅲ. 認知症対策

◎次のとおり「認知症サポーター養成講座」を3回開催して45名の認知症サポーターを養成したので、合計210名となりました。

12月13日：千葉19名、1月22：千葉16名、1月23日：船橋10名
計45名。

◎本社主催の「社内キャラバンメイト養成研修」を千葉県内職員4名が受講し、県内で独自に「認知症サポーター養成講座」を開催できる体制となりました。

◎今年度は、職員向けだけでなく、取引先代理店などにも受講していただけるよう、検討しております。

Ⅳ. 高齢者の生きがい、安心・安全

◎保険会社の強みを活かした「シニアドライバー交通安全講習会」については、昨年度は実施することができませんでした。

今年度開催を検討しております。

◎今年度の開催は、金融機関・自動車販売店などと共同で実施できないか検討しております。

以上